

チャレンジ健康わかやま

健康わかやま 21 (第2次)

中間評価報告書

健(検)診を
受けよう!

歯の
検診
も!

禁煙
するぞ!

歩く!

運動・
スポーツを
してみよう!

飲み過ぎ
ない!

野菜を1皿
多く食べる!

誰かと
一緒に
健康
づくり!

地域
活動に
参加
する!

ひとりで悩まず
誰かに相談を!

みんなでつなごう健康づくりの輪(和)

和歌山市

はじめに



本市では、市民の皆様が、健やかで心豊かに暮らせる社会を目指して、2014（平成26）年に、「健康わかやま21（第2次）」（通称「チャレンジ健康わかやま」）を策定しました。

本計画では、健康寿命の延伸と健康格差の縮小、健康づくり運動の展開、生活習慣病の発症予防と重症化予防、介護予防、地域の絆づくりの環境整備の5つの基本方針に基づき、「栄養・食生活」「身体活動・運動」「こころの健康」「たばこ」「アルコール」「歯と口腔の健康」「介護予防」「健康管理と重症化予防」「地域の絆」の9つの分野において2023年度に達成する目標を掲げ、各関係機関の方々と推進を図ってまいりました。

本報告書では、10か年計画の中間点である2018（平成30）年度における指標の達成状況や施策の状況について分析し、今後5年間の重点課題を明確にしました。

具体的には、本市の健康寿命は、男女ともに計画策定時より増加していましたが、全国の伸びには及びませんでした。また、9つの分野の主な課題として「栄養・食生活」分野では、野菜摂取量の減少、「身体活動・運動」分野では、習慣的な運動不足、日常生活における歩数の減少、「健康管理と重症化予防」分野では、がん・心疾患の年齢調整死亡率が高く、特定健康診査やがん検診の受診率が低いことが分かりました。

今後更に、誰もがいつまでも健やかで心豊かに生活できる「元気わかやま市」の実現に向けて、市民の皆様が主体的に取り組む健康づくりを、地域、学校、行政、関係機関・団体、職場などがそれぞれの役割を果たしながら、社会全体で推進してまいります。

最後に、今回の中間評価にあたり、貴重なご意見やご提言をいただきました健康わかやま21推進協議会の委員の皆様をはじめ、アンケートにご協力いただきました市民の皆様に、心からお礼申し上げます。

2019（平成31）年3月

和歌山市長 尾花正啓

目 次

第1章 健康わかやま21（第2次）中間評価について	1
1 健康わかやま21（第2次）の概要	1
(1) 計画策定の趣旨	1
(2) 計画の期間	1
(3) 計画の位置づけ	1
(4) 計画の策定体制	1
(5) 基本方針	1
(6) 対象分野と目標	2
2 中間評価の目的	2
3 中間評価の判定方法	3
第2章 和歌山市の動向	4
1 平均寿命	4
2 健康寿命	4
3 死因	5
4 人口の推移・構成	7
5 介護保険	8
第3章 中間評価の結果	9
1 健康寿命の延伸	9
2 目標達成状況（分野別）	9
指標の達成状況	9
3 現状・課題・今後の取組（分野別）	10
(1) 栄養・食生活	10
(2) 身体活動・運動	17
(3) こころの健康	25
(4) たばこ	31
(5) アルコール	35
(6) 歯と口腔の健康	39
(7) 介護予防	45
(8) 健康管理と重症化予防	50
(9) 地域の絆	60
4 取組一覧表	64
(1) 栄養・食生活	64

(2) 身体活動・運動	65
(3) こころの健康	66
(4) たばこ	68
(5) アルコール	68
(6) 歯と口腔の健康	69
(7) 介護予防	70
(8) 健康管理と重症化予防	71
(9) 地域の絆	72
第4章 中間評価後の指標一覧表	73
第5章 参考資料	80
1 和歌山市の健康寿命算出に用いた定義と数値	80
2 中間評価に当たって実施した調査	81
(1) 和歌山市が実施主体の調査	81
(2) その他の調査	81
3 和歌山市健康わかやま21推進協議会条例	82
4 和歌山市健康わかやま21推進協議会委員名簿	83
5 和歌山市健康わかやま21（第2次）中間評価の経過	84